

世界道路交通被害者の日

World Day of Remembrance for Road Traffic Victims

From Sorrow to Hope & Action

毎年 11 月第 3 日曜日

悲しみを想い 希望に向かう



東京タワーライトダウンはイメージです。

世界道路交通被害者の日(ワールドデイ)は、交通災害の死者を悼み、負傷者を想い、家族の苦しみを知り、安全のために活動する人々に感謝し、被害根絶の希望を共有する日です。

世界道路交通被害者の日 日本フォーラム(ワールドデイ・ジャパン)は、日本各地で開かれる催しをつなげ、世界の活動とつなげ、被害根絶の希望をつなぎます。

ワールドデイは、2005 年に国連総会で承認され、世界各地で様々な催しが開かれます。

わが国では、戦後、91 万人を超える死者、4350 万人を超える負傷者が生まれました。
(1946~2013 累計。『犯罪白書』より)

ワールドデイには各地で追悼を、そして、全国のタワーの一斉ライトダウンとキャンドル型点灯をめざしましょう！

世界では 2010 年の死者 124 万人 負傷者 2000~5000 万人と推計されています。
(WHO 報告より)



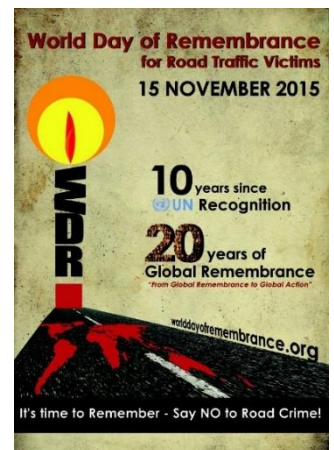
国連は 2011~2020 年を「道路交通安全のための行動の 10 年」と決めました。この黄色のタグは行動の 10 年のシンボルです。

東京では **東京タワー前・港区立芝公園** キャンドルナイト



都営三田線芝公園駅 A4 出口から 1 分
2015 年 11 月 14 日(土)
午後 5:30 より。ご参加ください！

🕯️ 2016 年 は 11 月 19 日(土) です。



世界道路交通被害者の日・日本フォーラム(ワールドデイ・ジャパン)準備会

呼びかけ人 小栗幸夫(千葉商科大学政策情報学部、ソフトカープロジェクトチーム) 佐藤清志(クルマ社会を問い直す会) 鈴木共子(特定非営利活動法人いのちのミュージアム)、長谷智喜(命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会) 大野隆義・玲子(ひき逃げ遺族の会)、前田敏章(北海道交通事故被害者の会)、児島早苗(NPO 法人 KENTO)

連絡先 〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1 千葉商科大学政策情報学部 小栗研究室 090-8744-7511 oguri@cuc.ac.jp

World Day Japan Facebook <https://www.facebook.com/worlddayjapan/>